

青森市国民健康保険事業の基礎数値について

1 徴収方式

国保事業に要する費用を賄う方法として、国民健康保険法を根拠とする保険料と地方税法を根拠とする保険税の2種類の徴収金が認められている。

本県では、弘前市を除く39市町村が保険税を徴収している。

保険税方式: 青森市外38市町村 保険料方式: 弘前市 ※令和2年度現在

2 賦課方式

賦課方式は、所得割・被保険者均等割・世帯別平等割の3方式と、資産割を含む4方式のいずれかが採用されている。所得割は応能割、被保険者均等割・世帯別平等割は応益割という。

3方式 青森市外13市町村 ※令和2年度現在
4方式 黒石市外25市町村

3 保険税の徴収回数

9回(7月末～3月末)

4 保険税の賦課限度額

保険税は、地方税法第703条の4の各項で定める賦課限度額を定めることとなっている。

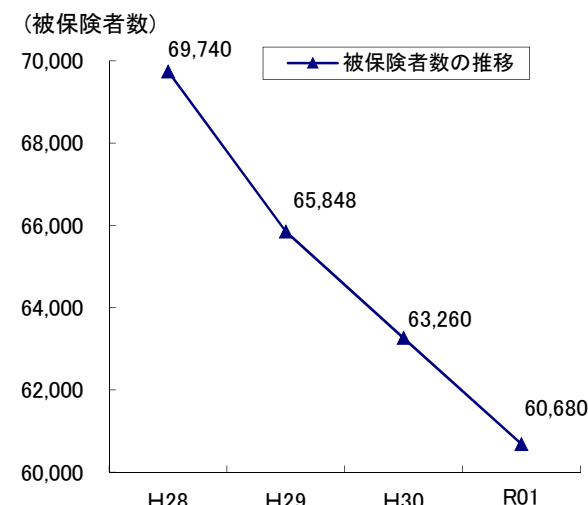
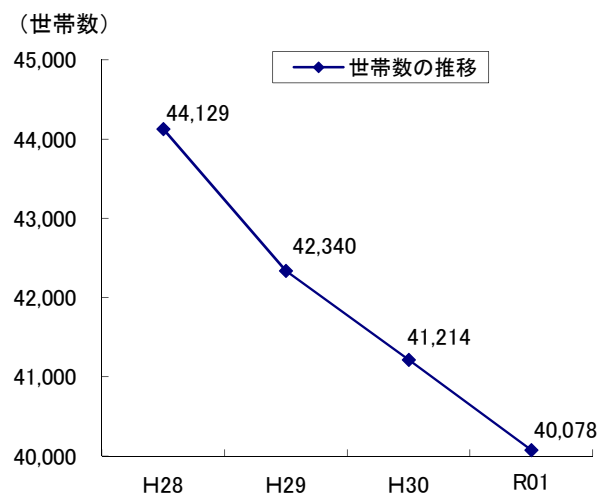
令和2年度賦課限度額 99万円
賦課限度額内訳 医療分63万円、後期高齢者支援金分19万円、介護納付金分17万円

5 被保険者数・世帯数

○国保加入世帯数と被保険者数の推移

区分	国保加入 年間平均世帯数	国保加入年間平均被保険者数①				
		介護保険第2号 被保険者数② (40歳～64歳)	介護保険第2号 被保険者 加入率(②/①)	前期高齢者数③ (65歳～74歳)	前期高齢者 加入率(③/①)	
	世帯	人	人	%	世帯	%
H28	44,129	69,740	24,374	34.9	29,316	42.0
H29	42,340	65,848	22,394	34.0	29,128	44.2
H30	41,214	63,260	20,971	33.2	29,079	46.0
R01	40,078	60,680	19,836	32.7	28,703	47.3

※年間平均世帯数、年間平均被保険者数は、3-2月分。

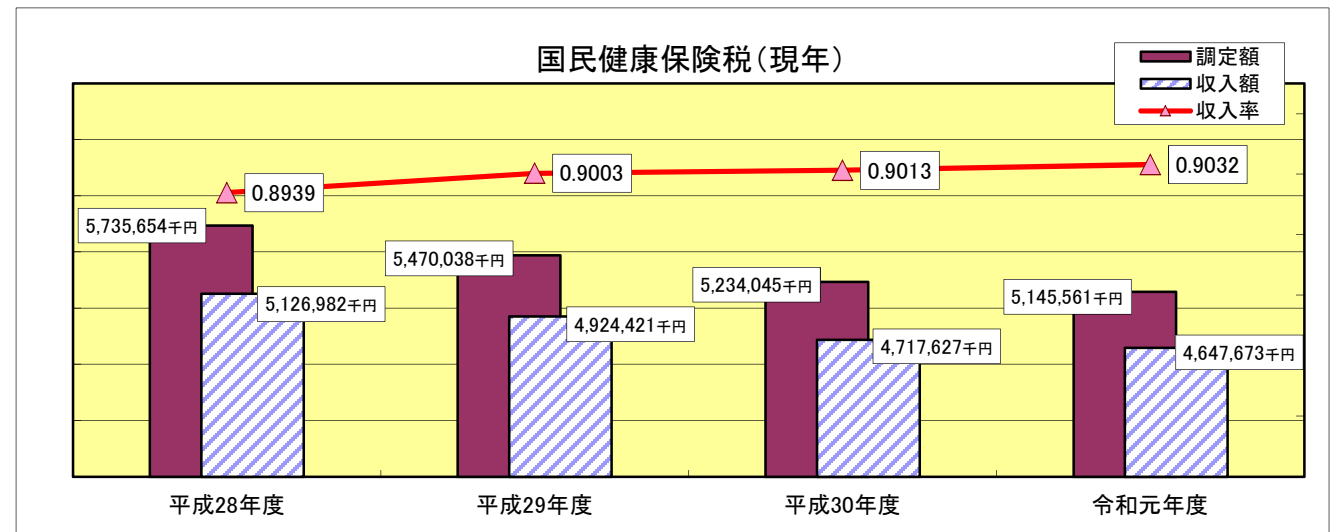


6 国民健康保険税

○調定額・収納率の推移(現年度)

区分	調定額	1世帯あたり 保険税額	1人あたり 保険税額	収納額	収納率	収納率 対前年度比
	千円	円	円	千円	%	P
H28	5,735,654	129,975	82,243	5,126,982	89.39	0.01
H29	5,470,038	129,193	83,071	4,924,421	90.03	0.64
H30	5,234,045	126,997	82,739	4,717,627	90.13	0.10
R01	5,145,561	128,389	84,798	4,647,673	90.32	0.19

※収納額は、未還付額を除く数字。

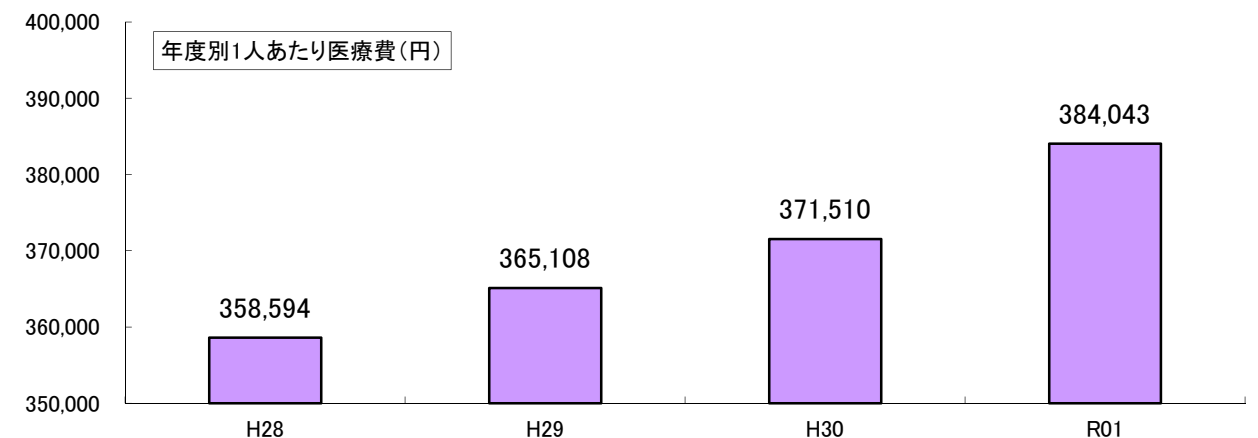


7 医療費

○全体の推移

(単位: 人、円、%)

区分	H28	H29	対前年度比	H30	対前年度比	R01	対前年度比
被保険者数	69,740	65,848	94.42	63,260	96.07	60,680	95.92
医療費	25,008,317,269	24,041,632,341	96.13	23,501,694,954	97.75	23,303,737,510	99.16
1人あたり医療費	358,594	365,108	101.82	371,510	101.75	384,043	103.37



8 特定健康診査、特定保健指導の状況

【特定健康診査の受診率】

(単位: 人、%)

【特定保健指導の実施率】

(単位: 人、%)

	対象者数	利用者数	受診率		対象者数	利用者数	実施率
H27	50,358	20,284	40.3	H27	1,538	565	36.7
H28	48,224	19,280	40.0	H28	1,519	618	40.7
H29	46,790	18,867	40.3	H29	1,367	501	36.6
H30	45,392	18,487	40.7	H30	1,301	576	44.3